

BIG BAND JAZZ CONCERT



水戸 イエローゲイツ ジャズオーケストラ

Mito Yellow-Gates Jazz Orchestra

with Tressa



10.30 2016 SUN

開場 13:30 開演 14:00

ゆうゆう十王・Jホール

全席自由 一般 前売 1,000円 当日 1,300円 高校生以下 前売 500円 当日 800円

主催：日立市 / Jホールサポートクルー / ピースミュージックプロジェクト 後援：JWAY/FMひたち

問合せ | ゆうゆう十王・Jホール TEL 0294-39-7111 ☎319-1304 茨城県日立市十王町友部 2088-1

プレイガイド

ゆうゆう十王・Jホール 0294-39-7111 / 日立シビックセンター 0294-24-7720 / 多賀市民会館(多賀市民プラザ内) 0294-34-1727
日立市民会館 0294-22-6481 / ジェイプランニング 0294-23-4770 / 田所書店(高萩市) 0293-22-3020 // 高萩市文化会館 0293-23-7411
東海文化センター 029-282-8511

※プレイガイドの販売時間等については各プレイガイドにお問合せ下さい。

MITO Yellow-Gates Jazz Orchestra

2014年結成。水戸市～北茨城市に在住する10代から60代まで幅広い年齢層の実力派プレイヤー18名によって編成される社会人ビッグバンド。「ビッグバンドピクニックin笠間」や、水戸黄門まつり「くろばねフェスティバル」、「ひたちビッグバンドフェスティバル」などのイベントに参加出演し、本格的ビッグバンドのレパートリーと迫力あるサウンドで好評を得ている。単独でのホールステージは今回が初となる。

Sax Section

Lead	大久 智弘	高校生の時にサックスを始めるため吹奏楽部に入るも、フュージョンやスムースジャズが好きだったため異端児扱い。大学生の時にビッグバンドジャズ部に入るも、楽器を持っていなかったため余っていたテナーになったが、アルト好きだったため異端児扱い。2007年に当時の中学生から小島よしおに似てるってと言われたためおっぱっしー扱い。今はソプラノもテナーもバリトンもジャズも大好きです。でもそんなの関係ねえ!
2nd	茅根 弘道	中学生からブラバンでサックスを吹き始め、Miles Davis のレコードを聞いたことが jazz を始めるきっかけ。好きなサックスプレイヤーは、John Coltrane や Michael Brecker。特にジャズからポップスまで大活躍していたプレッカーハーは大好物。今年の春、4 年ぶりに茨城に戻り、Yellow-Gates やコンボ等で、ゆるへり活動中。最近は、ブラジル音楽がマイブーム。
3rd	宮本 愛子	中学生で吹奏楽部でサックスを始め、以降誘われるままに楽団やバンドに参加。現在はクラシックの楽団に所属し、YGJO では唯一ジャズが出来ないメンバー。←と本人は言っていますが、譜面を吹く正確さはバンド随一です（パンマス談）
4th	斎田 匠男	中学で吹奏楽部に入り、サックスと出会う。当時よりジャズやビッグバンドに興味を持ち、大学進学とともに自身でビッグバンドサークルを立ち上げ、以後、ビッグバンドの世界にのめり込む。現在は Yellow-Gates に加え、東京、仙台、名古屋など色々なところに出没中。自称ビッグバンドオタク。
5th	藤井 貴之	中学までサッカーに励むも、なぜか高校から吹奏楽部でサックスを始める。昨年から Yellow-Gates に参加し、先輩方にご指導いただきながらジャズを勉強中。現在は職場の吹奏楽団体と Yellow-Gates の 2 バンドで活動している。

Trombone Section

Lead	河野 秀幸	中学生の時に自宅にあった蓄音機で Glenn Miller の S 盤レコードを聴いたのをきっかけにジャズ、特にビッグバンドを聞き始め、大学のビッグバンドサークルで、小学校の金管バンドで吹いて以来のトロンボーンを再び吹き始める。現在は都内の社会人バンドと Yellow-Gates の 2 バンドで活動中。体重と見た目でどこへ行っても「重鎮」扱い。
2nd	飯村 一晃	中学校では吹奏楽部でチューバを吹いていたが、進学した高校にはジャズバンド部しかなく、チューバパートはないということでトロンボーンを始める。現在は笠間の社会人バンドと Yellow-Gates の 2 バンドで活動中。
3rd	倉持 憲一朗	高校の吹奏楽部でトロンボーンを始める。高校時代、FMから流れて来たビッグバンドに感動しジャズに興味を持つ。仕事の関係で 20 年近いブランクを経て 5 年前に演奏活動を再開。Yellow-Gates の他、水戸内原吹奏楽団所属、更に個人でも活動中の、典型的な「下手の横好き」。
4th	江幡 敏	小・中学校の吹奏楽部でユーホニウムに続いてチューバを吹き、大学のビッグバンドサークルでバストロンボーンを始める。現在も品川区を拠点とする社会人バンド等で都内その他で活動中。Lead Tb の河野とは高校で同級生。現在は愛知県在住だが、今夏、水戸黄門まつり「くろばねフェスティバル」での Yellow-Gates のステージでエキストラを務めたところ、打ち上げの席上で強引に今回ステージもエキストラにされる。(本当に済みません=メンバー一同)

Trumpet Section

Lead	鈴木 一宏	小学生の時に母親から誕生日プレゼントで貰った、メイナード・ファーガソンの LP レコードに感銘を受け、トランペットのハイノートに目覚める。中高でのプラスバンドを経て、大学では念願のビッグバンドのクラブに所属し、在籍中に山野ビッグバンドコンテストに於いて 3 年連続入賞を果たす。現在、Yellow-Gates の他、ジャズのコンボ演奏等で活動中。
2nd	川野 久	中学入学時に、吹奏楽部のキレイな女の先輩に声をかけられ、誘われるまま吹奏楽部へ入部、トランペットを始める。高校卒業後、学生バンドでビッグバンドを経験。現在は、社会人ビッグバンド 2 つと吹奏楽団に参加。
3rd	福地 康春	入学した高校の部活動がビッグバンド。以来現在に至る。社会人ビッグバンド 2 つ (Yellow-Gates, B-train Jazz Orchestra) で活動中。
4th	葉月 銀	野球応援に魅せられて 15 歳でトランペットを始め、そのまま音大に進学するも遊んではばかりで芽が出ず、現在はゴルフとヲタ活動中心の生活。
5th	大森 英恵	小学校・高校でビッグバンドを経験。中学は吹奏楽部、現在社会人 2 年目、Yellow-Gates の皆様に刺激を受けながら活動中。3 度のご飯と寝ることが大好き。「ご飯は並盛、私は大森」。

Rhythm Section

Piano	甲斐 経子	横浜市出身。高校時代にロックやフュージョン系のバンドを経験。その後、エレクトーンデモンスト레이ターとしての活動の中で、様々なミュージシャンと共に共演。北茨城市に移ってからは「日立スカクラブバンド」「George House Big Band」に所属。「ピアノはあまり弾くところ無いから」と甘い言葉に乗せられビッグバンドの道に。
Guitar	山田 よしお	1967 年、茨城県水戸市生まれ。現在も同市に在住。14 歳より独学にてギターを始め、あとからあらゆるジャンルのバンドを経て現在に至る。年間の LIVE 本数は 250 本、現場叩き上げのギタリストであり現場のスタイルに合ったアレンジには定評があり、オールジャンルまたオールラウンドなプレイヤー。主要な音楽教室・専門学校等でギター講師も務め、近年では V シネマ等の映画音楽の制作も行っている。『ジャンルに垣根は無く、オーディエンスとプレイヤーの間にも垣根は無い』を信条に地域の音楽シーンに力を入れ続ける地元密着型ギタリスト。web サイト http://yymo.web.fc2.com/
Bass	長嶋 昇蔵	ベース歴 44 年といいたずらに長く当バンド最年長を誇る?! 1976 年「ジャコパストリアスの肖像」を聞き即座にフレットレスを自作した経験を持つ。現在、ジャズサンババンドのベース、水戸ブルームーズでのセッションホストなども務める。特技は米を作り炊けること。打ち上げ愛好家。
Drums	川原 智幸	小学生から鍵盤楽器で音楽に親しみ、その延長で中学では吹奏楽部に入り打楽器を担当。大学時代はビッグバンド部でドラムを担当し、ジャズ、フュージョンにハマる。現在は Yellow-Gates やコンボなど、茨城県内を中心に活動中。Yellow-Gates のライブでは毎回何かしら事件を起こすが、さて今回は何が飛び出すか!乞う期待!

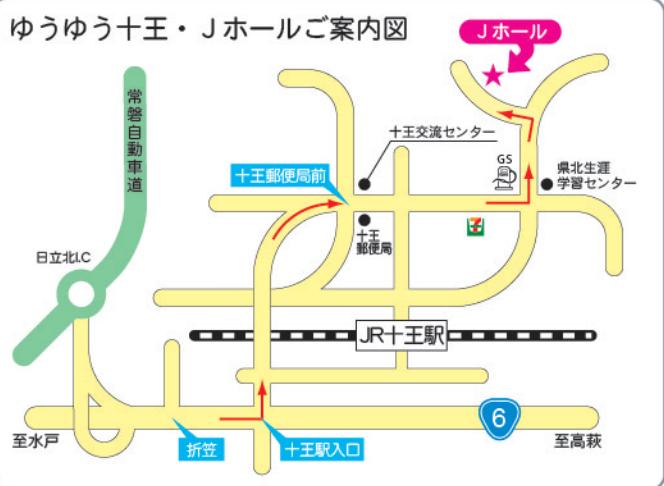
Tressa

幼少期よりピアノを通じて音楽を学び、合唱団や吹奏楽部に所属。社会人となって茨城に帰郷後、ジャズに感銘を受けて志し、2007年12月から水戸を中心ライブ活動を開始。2008年から『George House Big Band』、2015年からは『MITO Yellow-Gates Jazz Orchestra』でボーカルを務め、コンボ編成のバンド等でも水戸・日立を中心に活動中。

ゆうゆう十王・J ホール

〒319-1304 茨城県日立市十王町友部2088-1
TEL 0294-39-7111

ゆうゆう十王・J ホールご案内図



JR常磐線十王駅下車 徒歩20分 / 常磐高速日立北インターより10分